

第1学年S A I

教員用 授業の流れ

- 1 授業実施場所
各 HR 教室
- 2 生徒の持ち物
課題研究メソッド、生徒用タブレット（またはスマートフォン）※論文を読んだりするのでタブレット推奨
- 3 教員の準備するもの
教員用資料

トレーニング①「問いを立てる・深める」→ トレーニング②「調べる」(4時間) → グループING(12月～)

4 授業展開例 （1時間目／4時間）

	時間	学習内容・発問例	教員の指導・留意点
導入	3 分	号令の後、資料配布 本時の目的を説明する ※ワークシート左上 今日からの4時間が終わると、いよいよグループINGです。 自分が研究したいと思う内容を個人で鮮明にしていく最後のチャンスです。張り切っていこう！	授業前にタブレットを準備させる。 電源を入れ、ログインさせておく。
展開1	15 分	① 先行研究・事例を探す方法を学ぶ ※メソッド p. 58. 59 を開きながら ・ <u>Google Scholar</u> で試しに、キーワード検索を行ってみる インターネットで「Google Scholar」と検索 1. 「コンビニ コーヒー」と入力して検索 → どんな研究が出てきたかペアで共有 2. 自由に何かキーワードを入れて検索、ペアで共有 ・ 統計データ <u>RESAS</u> を実際に使ってみる インターネットで「RESAS」と検索 左上のマップを選択してくださいを押す 色々な統計データを見してみる ② 補足：情報を集めるときの注意点 ※メソッド p. 160～163 は開かなくてもよいです	・ 実際の画面を前のスクリーンに映しながら説明する。

展開 2	31 分	③ 先行研究・事例を実際に読んで、情報をまとめてみよう ※メソッド p. 61 を開きながら 目的：みんなで同じ論文を 1 つ読んで、論文の構成や論文から得た情報のまとめ方について学ぶ ・ 論文を配布（両面 2 枚）	・ まとめ方のポイントをまず説明し、それを意識しながら論文を読むように指示をする。 ・ <u>大事だと思う所に線を引ながら読む</u>ように伝えてください。
まとめ	1 分	次回の授業で、論文の読み方、この研究からどんなことが読み取れるとよいかを確認します。 そのあと、各自のテーマで論文検索やインターネット検索をしていきます。	

トレーニング②「調べる」（4 時間）の流れ

1	10/16(水) 本時	1. 調べ方を学ぶ 2. みんなで一つ論文を読んでまとめる	
2	10/30(水) 4 限	1. 前回の論文の確認 2. 自分のマッピングを見ながら、キーワードを拾い上げ、論文検索してみる 疑問点を調べる	
3	11/6 (水)	・ 前回 2 の続き ・ 夏課題で立てたもう一つの問いからマッピングをして、同じように論文検索、疑問点を調べる ・ 問いを 2 つ立てていない生徒は、1 つ目の問いのマッピングで他に可能性を感じていたところを調べる	生徒それぞれでグルーピング前最後の活動を進める
4	11/13(水)	前回の続き 研究したい内容のイメージをはっきりさせ、最終的な問いを立てる	生徒それぞれでグルーピング前最後の活動を進める
5	11/20(水)	ハッシュタグ作り グルーピングに向けた準備	

期末考查後、グルーピング開始